

事例 No.005

広瀬地区社会福祉協議会

《組織について》

役員・理事 51名

《組織の設立経緯》

設立は和歌山市の社会福祉協議会発足と同じ頃です。
今のような形式でふれあい食事会を始めたのは10年前です。

活 動 内 容

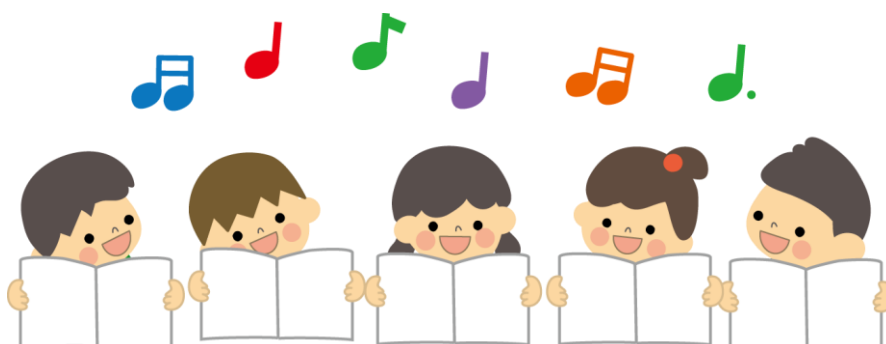
- ・年1回「ふれあい食事会」広瀬小学校体育館
- ・ひとり暮らしの高齢者の方々を招いての昼食会
- ・広瀬小学校の子どもたちの合唱やプレゼント
- ・役員・理事によるアトラクション等
- ・今年度は腹話術を披露していただきました。

工 夫 ・ 問 題 点

普段はひとりで食事をされている方々が年に1度ですが集まって楽しく大笑いしてもらえるよう考えています。

活 動 予 定

来年度のふれあい食事会のアトラクション等の準備や話し合い。



その他写真等

「ふれあい食事会」開催

参 考

1 日 時 平成26年6月3日(火)
午前11時30分から(広瀬小学校体育館)

2 受 付 参加者 89人 お手伝い・子ども

11時30分 開 会

主催者挨拶 社会福祉協議会長
相談役挨拶 公民館長
顧問挨拶 市議会議員
挨拶 広瀬小学校長

挨拶 和歌山市社会福祉協議会

出席者紹介 広瀬地区連合自治会長

和歌山市社会福祉協議会 事務局

電報

子どもの唱歌 (広瀬小学校6年生)

プレゼント (3・4年生徒による手作りの品物および手紙)

11時50分 食事 お弁当、豚汁、お饅頭

12時10分 アトラクション ① 岡山丁交番より地域のお話

② 腹話術

③ 美空ひばりシリーズ

踊り ①花笠道中 ②車屋さん ③お祭りマンボ

合唱 幸せなら手をたたこう 他

(出演) 社会福祉協議会の役員・理事

13時～ 閉会

副会長 閉会挨拶

ピアノ演奏「ふるさと」合唱

退場